

<対策のポイント>

畜産・水産・農業分野における**薬剤耐性菌の監視・動向調査**を強化し、**抗菌剤の慎重な使用に関する研修**を実施するとともに、**ワクチン、免疫賦活剤、代替薬等の開発等**を支援します。

<事業目標>

薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに沿った取組を推進し、**薬剤耐性菌の発生を抑え**、国産の畜水産物に対する消費者の信頼確保に貢献

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 監視・動向調査の強化、抗菌剤の慎重な使用に関する研修の実施

272 (272) 百万円の内数 **1**

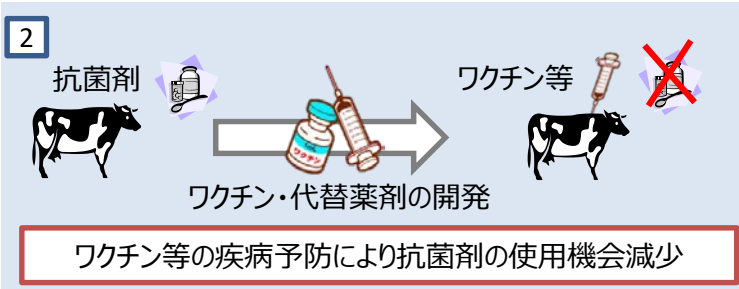
- ①家畜、養殖水産動物及び愛玩動物における**薬剤耐性菌発現の動向調査**や、**動物からヒトへの伝播が懸念されている薬剤耐性菌の調査・解析**を実施します。
薬剤耐性菌の発生・伝播機序の解明等に必要な**遺伝子データベース**を運用します。
- ②畜産分野において、**獣医師、生産者等に対する研修**を実施します。
- ③農業分野において、**薬剤耐性菌の発生状況等の調査**を実施します。



動物・農業分野の
薬剤耐性の動向調査

2. ワクチンや代替薬等の開発・実用化の促進 73 (70) 百万円の内数

- 抗菌剤の使用機会の減少に資する**ワクチン・免疫賦活剤・抗菌剤の代替薬剤・飼料添加物の開発・実用化**を支援します。

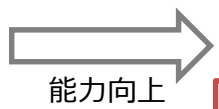


3

魚類防疫員



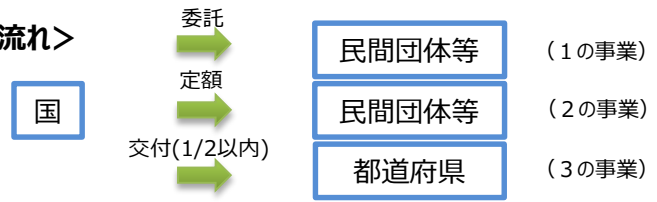
研修実施



抗菌剤使用の指導

畜水産物に対する消費者の信頼確保
 動物での抗菌剤の有効性確保
 安全な畜水産物の安定供給
 薬剤耐性菌の発生抑制

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1 ③以外の事業)消費・安全局畜水産安全管理課 (03-6744-2103)
 (1 ③の事業) 消費・安全局農産安全管理課 (03-3591-6585)